

地域の会前回定例会以降の動き

令和4年3月2日

新潟県防災局原子力安全対策課

1 安全協定に基づく状況確認

2月9日、柏崎市、刈羽村とともに、発電所の月例の状況確認を実施しました。

[主な確認内容]

- 3号機計装用圧縮空気系除湿装置（B）で発生した不適合事象（温度制御器の不具合）について、現場確認を行うとともに、説明を受けました。
- 発電所における新型コロナウイルス感染症対策の状況について説明を受け、実施状況を確認しました。

2 原子力防災訓練（冬季訓練）

2月15日、冬季の原子力災害時における対応力の向上を図るため、原子力防災訓練の個別訓練として、冬季訓練を国、柏崎市、刈羽村、関係機関と連携して実施しました。

[参加機関等]

- 新潟県、柏崎市、刈羽村、内閣府、北陸地方整備局、NEXCO東日本、東京電力、除雪事業者、バス事業者 計約50名

[主な訓練内容]

- 県・市の災害対策本部、各道路管理者等が連携し、道路カメラ等により避難経路上の積雪状況を情報共有の上、優先的に除雪すべき避難経路を決定し、除雪及びバスの運行について各事業者に要請
- 除雪事業者は、出動などの手順を確認。バス事業者は、一時集合場所へバスを配車、PAZ住民（住民参加なし）の輸送手順などを確認